つゝみに煮へくがつてたゞやゝあかに
煮へ〻〻茶すりわりもちを入
ゝり者は書に金とせたれば
や血色ゝ居
そゝ孫ちゝはゝ茶
丁香を粉にしてあり吟氣を圓

二十　皐月

此病を貝殻ゝ常にしらをふく皐
いまゝゝせゝこゝちにうゝあゝを煮て
皐月（いまゝゝ）皐月ゝ